

水と緑の癒しの ウォーキングコース (大和～座間)

総距離 約12km
所要時間(歩行) 約3時間



① 泉の森

美しい水の湧き出る引地川の源流、大和水源地一帯の樹林地が泉の森で、42haの広さがあります。自然林や水源を生かした「湿地植物園」や「せせらぎ広場」「野鳥観察デッキ」のほか、「郷土民家園」「泉の森ふれあいキャンプ場」などがあり、これらを散策道が結んでいます。日本最初の本製の斜張橋「緑のかけ橋」と「自然観察センター・しらかしのいえ」は公園のシンボリック存在です。

住所 大和市上草柳1728

備考 トイレあり、駐車場あり



② 矢倉沢往還の石柱 (西鶴寺前)

下鶴間の鶴林寺前を東西に走る街道は矢倉沢往還と呼ばれ、江戸の赤坂御門から南足柄の矢倉沢に至り、足柄峠を経て駿河国(静岡県)の沼津や三島に通じる古道で、東海道の脇往還として東西を結ぶ政治・経済上重要な街道でした。

住所 大和市西鶴間8-10-9付近



③ 相模野基線 南端

明治15年、地形図全国整備計画に基づき設置された相模野基線は、全国5万分の1地形図完成に至る我が国近代測量の発祥地です。神奈川県北東部に設定された、日本の三角測量の基点となる直線(基線)の一つ。北端を高座郡下溝村(現・相模原市南区麻溝台四丁目)の下溝村三角点、南端を高座郡座間入谷村(現・座間市ひばりが丘一丁目)の座間村三角点とし、両地点を結ぶ直線が相模野基線です。日本の土木遺産に登録。

住所 座間市ひばりが丘一丁目5443地内



4 芹沢公園

座間のおいしい水の水源涵養地としての特性を踏まえながら、自然景観を生かし、座間八景、かながわの公園50選にも選定されている座間市唯一の総合公園です。北側に全長50mのローラー滑り台やボール遊びのできるファミリーコート、中央部には高座海軍工廠(こうしょう)の地下壕跡や1.3haの広大な芝生広場があり、南側の湿生植物園では梅雨時期に菖蒲(しょうぶ)や紫陽花(あじさい)が見られます。四季折々で表情を変える自然は感性を刺激し、身体も動かして元気に遊べます。

住所 座間市栗原2593-1

備考 トイレあり



5 県立座間谷戸山公園

歴史・文化を含む身近な地域の自然(樹林、草地、湿地、湧水地など)とふれあえ、自然観察や学習・体験ができる自然保全型の公園です。「昆虫の森」「伝説の丘」「水鳥の池」などでは、ゆっくりと散歩できる散策路が整備されています。パークセンターやログハウスなどの施設も充実。特に昔の民家をモチーフにした里山体験館には、かわいらしいかまどやほっと一息つける縁側があり、懐かしい安らぎの時間を与えてくれます。

住所 座間市入谷東1-6-1

備考 トイレあり



6 番神水湧水

座間公園の南側の段丘下にある祠(ほこら)「番教堂」の裏手から湧き出す湧水で、現在は防火用水や街並みを潤す水として利用されています。この湧水は日蓮上人がお経を唱えながら地面を杖(つえ)でついたところ、こんこんと湧き水が噴き出したといわれ、昔から住民の大切な生活用水として、水道が引かれた昭和31年ごろまで利用されていました。

住所 座間市入谷西二丁目3245番地



座間市教育委員会提供



7 鈴鹿・長宿地区

鈴鹿・長宿は、縄文時代の遺跡もあり、古代から人々が住み「座間郷」の中心地と考えられています。藤沢街道などの古道沿いに古くから集落ができ、発展したところ。周辺には神社、仏閣、道祖神などが多く歴史の里といえます。

住所 座間市入谷西二丁目



8 龍源院

相模七福神の弁財天として有名。龍源院は、上野原清源院八世格雲守存を開山として寛正2(1461)年入谷丸山下に創建したといいます。のち当地へ移転、天保年間(1830年頃)には当寺住職が寺子屋を開き子弟を訓育、明治5(1872)年には座間入谷・座間・新田宿・四ツ谷の四ヶ村の協力によって風牛学舎(座間小学校の前身)が設けられていました。

住所 座間市入谷西2-48



9 星谷寺

星谷寺は、奈良時代に行基が自ら彫った聖観音像を建てた堂宇(星の谷観音堂)がその始まりといえます。真言宗大覚寺派の寺院で、坂東三十三箇所第八番札所。昼も星を映す井戸、楠の化石など、星谷寺の七不思議といわれるものが古くからあります。

住所 座間市入谷西3-12-22

備考 トイレあり



A 日産ヘリテージコレクション

古いものでは1930年代の生産車から歴代のレースカーまで、日産のオンロード、オフロード両面の歴史を物語る車両など、総勢約400台の記念車を所蔵し、うち常時約300台を展示しています。

名車たちのほか、モータースポーツで優秀な成績を収めた車両や、東京オリンピックで聖火を運んだ車両、世界初・日本初の技術や話題性の高いモデルなどを保管しています。

住所 座間市広野台2-10-1

備考 トイレあり

見学はインターネットから事前申込み制



B 座間洋らんセンター

神奈川県下最大級の1200坪のガラス温室で、約4万鉢の洋蘭たちを育てています。一年中花盛りの展示温室は見学できます。

世界らん展日本大賞2015において大賞を受賞。また、2017年11月に開催された神奈川県主催の「花と緑のフェスティバル」において当センターの胡蝶蘭、「ザ・プレミアムホワイト」が金賞第一席の農林水産大臣賞を受賞。

住所 座間市栗原947



C 円教寺

文永8年(1271年)、日蓮が龍ノ口刑場(藤沢市片瀬の龍口寺)で斬首の刀が折れ処刑を免れたという龍ノ口法難後、依知(現在の厚木市)の本間重連の館に向かう日蓮を、折れた刀の刀工鈴木弥太郎貞勝が自邸に招き日蓮に帰依して円教坊と名を改めたそうです。建治元年(1275年)貞勝は自邸を寺に改め、日範を開山、自身を開基として円教寺を建立したそうです。

住所 座間市入谷西2-18-19

備考 トイレあり

